

# 2020年度 事業報告

## 社会福祉法人 和生福会

### 1. 2020年度 事業報告の概要

- 業績等
  - 収益
    - 全体の収益は前年度比で1.4%の増収
    - 医療依存度、介護度の高い利用者の受け入れにより、単価アップと加算算定による増収
    - コロナ特例による補助金あり
  - 稼働率
    - 入所系サービスで特養は100%を維持したものの、短期入所は入所予定者直前キャンセルが多く、目標達成には至らなかった。
    - 通所系サービスは、6.5%稼働率が上がったことと共に、要介護比率も上がった。コロナ感染症対策が十分できている事業所としてご利用頂けた。
    - 居宅サービスでは一人当たりの担当件数を増やした。
  - 収支改善
    - 医療依存度の高い方の積極的な受入れ
    - ショート個別機能訓練加算算定 緊急短期入所受入加算算定
    - 業務の効率化の実施
    - コロナ禍での利用控えを最小限にするため、感染予防対策を強化
- サービスの質
  - 利用者最優先で、個々の技術面のみならずチームとして高品質な介護サービスの提供体制の推進
  - QOLとADLの維持向上を目的とした余暇活動の企画、実施
  - 2019年度に介護職員が多数退職したため、補充雇用をし人員配置の適正化を図った。適正配置ができ入居者様にご迷惑となっていたことが解消された。
- 人材の確保、育成
  - 職員が自己実現や組織としての理念達成に向け、いきいきと満足して働ける環境整備を構築した。
  - 事業所内フロア異動による人員配置の適正化

- 研修の実施
  - 新入職員や介護未経験者に対するOJT研修体系の確立
  - 職種、経験や個人の特性に即した研修の実施
- キャリアパス制度の整備など人事管理、制度の適正化
- グループ内の連携
  - 相互に連携、協力体制をもち、ノウハウなどの利点を最大限に生かす。
  - 勉強会、技術交流や情報共有の実施
- 地域貢献活動
  - 新型コロナウイルス予防に配慮して「いきいき百歳体操」実施
  - 年2回自治会主催「美化運動」へ参加
- 改修工事
  - 平成デイサービスセンター海南湧水により腐蝕した床張り替え工事(2021年3月)
- 新型コロナウイルスへの対応
  - 標準予防策、環境整備など感染対策の徹底
  - 和歌山県や平成医療福祉グループよりの情報提供と通達指示を受け実施
  - 感染症認定看護師による研修実施、全職員への周知
  - BCPの作成

## 2. 運営状況(稼働率、利用者数)

※( )の数値は対前年度の増減

### 高齢者事業

- 特養(稼働率)

事業所名	2019年度	2020年度
緑風苑 (入所)【100名】	100.0%	100.0%(±0%)
(ショート)【20名】	84.4%	82.4%(▲2.0%)

- 通所介護(稼働率)

事業所名	2019年度	2020年度
平成デイサービスセンター海南【22名】	76.2%	82.7%(+6.5%)

- 居宅(ケアプラン数)

事業所名	2019年度	2020年度
緑風苑居宅介護事業所(要介護)	601件	656件(+55件)
(要支援)	292件	279件(▲13件)

# 2020年度 事業報告

## 社会福祉法人 和生福会

### 対象事業所

---

#### 高齢者事業

緑風苑(特養)【定員:入所-100名 ショート-20名】

平成デイサービスセンター海南(通所介護)【定員:22名】

緑風苑居宅介護支援事業所(居宅)

---

## 高齢者事業

### 緑風苑(特養)【定員:入所-100名 ショート-20名】

- 事業報告の概要
  - 業績等
    - 収益
      - 特養:平均要介護度アップで増収
      - ショート:稼働率低下と平均要介護度ダウンで減収
    - 稼働率
      - 特養:100%維持
      - ショート:ベットコントロールが上手くいかず稼働率低下
    - 収支改善
      - 医療依存度の高い方の積極的な受入れ
      - ショート個別機能訓練加算算定 緊急短期入所受入加算算定
  - サービスの質
    - 利用者最優先で、個々の技術面のみならずチームとして高品質な介護サービスの提供体制の推進
    - 2019年度介護職員が多数退職があったが、補充雇用ができ人員配置の適正化を図った。人員適正配置ができ入居者様にご迷惑となっていたことが解消された。
    - 利用者や家族、また地域のニーズに沿って、近隣の医師の協力と当苑医師の連携の下、看取り期にはいった利用者様の看取り実施を行うことができた。
    - コロナ禍で感染予防のため、面会制限を行ったが、感染傾向を確認しながら、テラス面会、オンライン面会、ガラス窓越し面会等を行い、利用者様にもご家族様にも安心して頂けるよう努めた。
    - コロナ感染予防のために、施設利用者全員が集まるようなレクリエーションは出来なかったが、各フロア単位で工夫したレクを行い、利用者様に楽しんで頂けた。
  - 人材の確保、育成
    - 無料の求人媒体を利用したり、職員紹介制度を利用して、必要な人材確保に努めた。
    - Eラーニングを利用し、各フロアPCにて研修動画を視聴できるようにすることで、全職員が研修に参加できた。
    - 継続した「職員満足度調査」をすることで、問題を洗い出し解決に導けた。
    - 介護プロフェッショナルキャリア段位制度のアセッサー資格取得者2名
    - EPA介護福祉士候補者1名介護福祉士国家資格取得

- 地域貢献活動
  - 新型コロナウイルス予防に配慮して「いきいき百歳体操」実施
  - 年2回自治会主催「美化運動」へ参加
- 改修工事
  - 別館エアコン修理
  - 給湯器修理、取替

- 主な指標

- 入所

※( )の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
稼働率	100.0%	100.0%(±0%)
平均要介護度	3.7	3.8(+0.1)
単価(人・日)	13,678円	13,854円(+176円)

- ショート

	2019年度	2020年度
稼働率	84.4%	82.4%(▲2.0%)
平均要介護度	3.8	3.6(▲0.2)
単価(人・日)	14,013円	14,213円(+200円)

## 平成デイサービスセンター海南(通所介護)【定員:22名】

- 事業報告の概要
  - 業績等
    - 収益
      - 営業活動強化により増収
      - 要介護比率アップにより増収
      - 新型コロナウイルス特例「2区分上位の報酬区分」を9月より算定により増収
    - 稼働率
      - 感染対策強化徹底をし広報したことで、稼働率6.5%UPした。
    - 収支改善
      - コロナ禍での利用控えを最小限にするため、感染予防対策を強化徹底した。
  - サービスの質
    - QOLとADLの維持向上を目的としたレクリエーション実施
    - 自宅でも楽しんで頂ける(お持ち帰りして)作品作り
    - 感染予防対策に利用者様にもご協力頂き、ご自宅でも行って頂いた。
    - 個別リハビリ実施
    - 夕食サービス実施(無料)
  - 人材の確保、育成
    - Eラーニングを利用し、PCにて研修動画を視聴できるようにすることで、全職員が研修に参加できた。
    - 職員の退職はなかった。
  - 改修工事
    - 湧水により腐蝕した床張り替え工事(2021年3月)
    - 自動ドア装置の修理(2020年12月)

- 主な指標

※( )の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
稼働率	76.2%	82.7%(+6.5%)
平均要介護度	2.2	2.2(±0)
単価(人・日)	9,027円	9,262円(+235円)

## 緑風苑居宅介護支援事業所(居宅)

- 事業報告の概要
  - 業績等
    - 収益
      - 要介護の担当件数増加により増収
    - 収支改善
      - 主任ケアマネ配置
      - 営業活動強化
  - サービスの質
    - 地域ケア会議に出席し、事例検討をすることで、自己研鑽しサービスの質向上に努めた。
  - 人材の確保、育成
    - Eラーニングを利用し、PCにて研修動画を視聴
    - 主任ケアマネ研修1名修了

- 主な指標

※( )の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
ケアプラン数(要介護) (要支援)	601件 292件	656件(+55件) 279件(▲13件)
平均要介護度	2.3	2.2(▲0.1)
単価(人・月)	9,552円	9,531円(▲21円)